

『プラチナ・ツーリズム ワーキンググループ (WG)』 起案書

1. 目的

訪日外国人旅行者数を 2020 年までに現在の 2 倍にあたる 2,000 万人にするという目標が政府により掲げられているが、この目標を達成するには既存の活動の延長では難しく、観光におけるイノベーションを起こすような新たなアクションと挑戦が必要である。

プラチナ構想ネットワークでは、これまで「プラチナ大賞」等の活動を通じて、全国の自治体や企業におけるプラチナ社会実現に向けた先駆的、実践的な様々な取り組みを課題解決の成功事例として広く社会に発信しているが、これらの取り組みは、今後、同様の社会的課題が訪れる世界の国々にとって良き手本となり、課題解決へのヒントとなるものであり、課題解決先進国、日本が世界に誇る「プラチナ資源」であると考えらる。

このことから新たに「プラチナ・ツーリズムWG」を立ち上げ、これら「プラチナ資源」を一般的な観光ではなく視察や研修を目的とした新たな観光のテーマとして捉え、これらを『プラチナ・ツーリズム』として提案し、新たな訪日旅行マーケットの創出、外国人旅行者の誘致、地域の活性化等を目的として活動する。

2. WGの運営体制

プラチナ・ツーリズムWGでは、WG内に企画委員会を置き、年間を通して必要な調査研究等の実務業務を行うとともに、年3回程度WG（全体会）を開催し、有識者を講師とした勉強会及び企画委員会における調査研究等の経過報告、参加団体との情報交換、議論等により『プラチナ・ツーリズム』の事業化モデルを探究する。

また、年2回、WG活動報告会を開催し、『プラチナ・ツーリズム』に関する活動について調査研究成果を提案・提言として発信する。

(1) WGのメンバー構成

主 査	矢ヶ崎紀子 氏 東洋大学 国際地域学部 国際観光学科 准教授		
アドバイザー	沢登 次彦 氏 株式会社リクルートライフスタイル事業創造部長 じゃらんリサーチセンター長		
メンバー	30団体程度 (公募)		
企画 委員 会	座長	雀部 優 氏	三井不動産株式会社アコモデーション事業本部 リゾート事業推進部長
	委員	若干名	※座長及び事務局で選任 (非公募)
事務局	佐伯 徳生	プラチナ構想ネットワーク	主任研究員
	大竹 健介	プラチナ構想ネットワーク	副事務局長

※主査 WG全体の統括・方向性付け・助言等

※アドバイザー WGの運営に係る助言等

※WG企画委員会 WGの作業チームとして年間を通して必要な調査、研究、関係機関・団体との連携等の実務業務を行う。

3. 具体的な活動内容 (案)

(1) プラチナ資源に関する活動

- ・プラチナ資源の整理・分類
- ・地域及びテーマ連携によるモデルコースの提案
- ・プラチナ資源のブラッシュアップ及び新規発掘

(2) 訪日外国人に関する活動

- ・ニーズ調査及び検証
- ・誘客プロモーション

(3) 事業モデル化に向けた活動

- ・受入状況の調査及び受入態勢の整備
- ・受入の仕組み、組織の検討

(4) その他

4. スケジュール

平成 26 年 8 月 5 日～25 日	WGメンバーの募集
平成 26 年 9 月 24 日 午前 9 時 30 分～	第 1 回WG開催 ・ 講演
平成 26 年 10 月 21 日	第 1 回プラチナ構想ネットワーク活動報告会 ・ WG活動報告
平成 27 年 2 月	第 2 回WG開催 ・ 講演 ・ 成果報告 I
平成 27 年 5 月	第 2 回プラチナ構想ネットワーク活動報告会 ・ WG活動報告
平成 27 年 6 月	第 3 回WG開催 ・ 講演 ・ 成果報告 II (総括)

5. ワーキンググループのメンバー募集

法人会員及び自治体会員等から参加メンバーを 30 団体程度募集いたします。

- 募集期間 平成 26 年 8 月 5 日(火) ～ 平成 26 年 8 月 25 日(月)
- 応募方法 別紙メンバー申込書を記入の上、メールにてお申込み下さい。
E-mail tourism-wg-uketsuke@platinum-network.jp
- 参加費 無料
- その他 受付は先着順とし、定員になり次第、締め切らせて頂きます。
参加者は 1 団体あたり 2 名までといたします。

【お問合せ先】

プラチナ構想ネットワーク事務局

Tel 03-6705-6246 担当 佐伯・大竹

E-Mail n.saeki@platinum-network.jp

〒100-8141

東京都千代田区永田町 2-10-3 東急キャピトルタワー9 階